

# 横浜市立梅林小学校 平成29年 豊かな心の育成推進プラン

## 1 中期学校経営方針

### (1) 学校経営中期取組目標

学 校 経 営 中 期 取 組 目 標
<p>○豊かな体験活動で培った子どもの問題意識を活かして道徳の授業改善を進め、校内研修を通して教職員の授業力向上を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全教育活動を通じて、道徳教育の意識化と充実を図ります。</li> <li>・縦割り活動・集会活動を通じて、児童が自主的に行動し、思いやりの心や協力する気持ちを培います。</li> <li>・体験学習や遠足を通じて、自主性・社会性・相互理解・連帯感を育て、児童が問題意識をもって粘り強くやり遂げたときの充実感を味わい、行動しようとする意欲を育みます。</li> </ul>

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取 組 目 標	具 体 的 取 組
豊かな心	○道徳の時間を核に全教育活動を通じ道徳心を育み、異年齢集団活動や体験活動学習等を通じ、豊かな情操を養い、自他の良さを認め合う心情や態度を育てる。	① 子どもの実態をもとに、「私たちの道徳」などの教材を活用し、全学級、道徳の授業公開を年1回以上行う。 指針1 「特別の教科 道徳」の充実
担当 人権教育部		② 異年齢集団活動を充実していく。 指針2 体験学習の充実

## 2 児童の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

朝の集団登校や縦割り活動など異年齢交流が多く、学年の枠をこえて仲良く触れ合っている。また、自分がやらなくてはいけない当番活動にもまじめに取り組んでいる。しかし、自分の考えを進んで伝え合う場面では、はっきりと意見が言えないといったコミュニケーション能力に弱い面が見られる。道徳的な価値を各自日常生活で生かすきれないときも見受けられる。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 指針1 「特別の教科 道徳」の充実

- ・全学級、道徳の授業公開を年1回以上行う。
- ・「私たちの道徳」を活用し、児童にとって魅力ある教材を工夫する。[視点1]

### 指針2 体験学習の充実

- ・「異年齢集団活動」が、自主的・意欲的にできるようにします。
- ・「体験学習や遠足」を通じて、校外の豊かな自然に触れ、友だち同士協力し、互いのよさを認め合える心情を培います。[視点3]